

例会報告(平成 26 年 6 月 5 日)

「奥様誕生祝」 高田一行夫人起余江様
 倉石昌治夫人厚子様

点 鐘 会 長 古西弘和
 ソ ン グ 「君が代」
 「奉仕の理想」
 唱 和 「四つのテスト」
 会長挨拶 会 長 古西弘和
 幹事報告 幹 事 秋葉講一
 プログラム
 第一例会につき 結婚・誕生祝い
 各委員会報告
 会員卓話 (押尾正康会員)



倉石会員 / 高田会員 / 古西会長

6 月誕生・結婚記念祝

「誕生祝」
 上原広嗣会員 土屋俊夫会員



上原会員 / 土屋会員 / 古西会長

「結婚記念祝」
 倉石昌治会員 前川成吉会員



「乾杯のご発声」
 第 24 代会長
 渡辺 晃会員

会長挨拶

皆さんこんにちは。昨日まで真夏のような暑さが続いておりましたが本日、関東・甲信越地方で梅雨入りが発せられました。これからしばらくの間じめじめとした日が続くと思いますが体に気を付けて乗り切っていきましょう。

6月はロータリー月間でいいますと“親睦月間”であります。今年度関口ガバナーは、奉仕と親睦は車の両輪であるとおっしゃっております。当クラブにお

いてもこの11ヵ月間会員相互の親睦を深めてきたと思います。この親睦活動で奉仕活動も活発になり尚且つ、会員増強・退会防止につながるとっております。

本日は押尾会員に卓話をお願いしてあります。題材は“伊勢神宮と出雲大社”です。先般高円宮典子さまと千家国麿さんの婚約が発表されまして非常にウイットな話題かと思っております。皆さんお楽しみにしてください。

続いて会務報告をさせていただきます。

先週の例会終了後に鈴木匡哉会員が胆石で体調を崩しまして成東病院に緊急入院されました。先週の土曜日に行木会長エレクトと越川博光会員と鈴木匡哉会員のところにお見舞いに行ってきました。会員の方々でお見舞いに行かれる方は来週にさせていただきたいとのことでした。よろしく申し上げます。次週は今週シドニーで行われました国際大会のお話を富一美会員をお願いしてあります。お楽しみにしてください。以上挨拶・会務報告とさせていただきます。

理事会報告

第12回定例理事会

日時：平成26年6月5日（木） 11:00

場所：成田空港南RC事務所

議題

- 5月度会計報告承認の件
原案通り承認されました。
- 次年度活動報告書記載内容の件
 - 慶弔見舞金規定の修正が承認されました。
 - クラブ細則については、委員会などの名称変更のみが修正される事で承認されました。
- 今年度の反省と次年度に向けての要望
 - 「休会」扱いが出来ないかどうかを検討する事としました。
 - 委員会及び委員長の業務を尊重する事を切望したい。
 - おにぎり会の会長に鈴木恭一氏、幹事に古西弘和氏が選任されました。
- その他
 - 会費未納者については、土屋俊夫氏に、催促を依頼しました。

幹事報告

①例会変更のお知らせ（回覧）

- ・八日市場RC
- ・東金ビューRC
- ・茂原中央RC
- ・大網RC
- ・銚子RC

②会報受領クラブ

- ・銚子RC
- ・八日市場RC

③お知らせ

6/19の例会は、各委員会報告がございます。各委員長さんは、委員会の意見を集約して当日に臨んでください。

委員会報告

会長エレクト 行木 英夫

次年度に向けて、クラブ活動計画書の作成に入っております。これに関して2点程お願いが有ります。1つは、委員会構成及び名称の変更に伴い、クラブ細則の一部名称を変更しなければなりません、本来ならば、10日前にお知らせし、クラブ総会を開催しなければなりません、一部名称の変更でありますので、本日の例会での皆様の承諾という事でご了承お願い致します。2つ目に、慶弔等に関する内規の一部変更、これについては本日の理事会にて提案され承認を得ておりますが、合わせてご了承の程お願い致します。これにつきましては、後日FAXにて、お知らせ致します。以上2点、ご承認頂きまして有難うございました。

◇ゴルフ同好会（おにぎり会）

会長 内田 裕雄

会計 向後 雅生

ゴルフ同好会（おにぎり会）よりご報告いたします。私共、今年度をもちまして退任し後任に下記の方をお願い致しました。これまでのご協力に感謝申し上げます。ゴルフを通じて相互の交流と親睦が深められたことと存じております。生涯スポーツとして更なる発展を期待しご報告と致します。

新会長 鈴木恭一会員

新会計 古西弘和会員

「伊勢神宮と出雲大社」



押尾 正康会員（大宮神社）

①伊勢神宮の起源

伊勢神宮の建築は唯一神明造という古代の穀倉に起源を持つ木造米倉型の神殿で食糧の備蓄、もしくは粃種の確保は、国民を養い人口を増やす絶対条件で、穀倉はとても重要な建物で、日本人の祖先たちが長い年月を掛けて多くの経験や工夫を活かし、英知を結集して完成させた最高の建築物でした。日本人はその倉のおかげでこの列島で平和に暮らし子孫を多く残すことが可能となったその倉には神が宿ると考えられ、やがて最高の宮となった。

一方堀立柱に藁葺という原始的なスタイルは必ず建て替えを必要とし、20年という周期は唯一神明造にとって早からず遅からず神の宮の尊厳を維持する周期として最適であったと思われる。遷宮は老朽化による建て替えではなく神宮を日本の国のはじまりの象徴として永遠に子孫に示そうとしたものと考えられています。20年に一度新しくなる伊勢の神宮は、太古から現在に至る日本人の生命の連続の証でもあり、古くから天皇や国家から格別な取り扱いを受けてきました。現在も式年遷宮は天皇の御発意によってとり進められているのです。

（神宮司庁 石垣先生文）

伊勢神宮の起源は2000年前とされ、1300年前より遷宮が始まったとされる。天武天皇は遷宮ができなかったので後の持統天皇に受け継がれこうして690年に内宮、692年に外宮の遷宮が初めて行なわれた。それまでは社殿が破損したとき修理が慣例でしたが、天武・持統朝は式年遷宮を告げる時代であった。その後、室町時代100年間途絶える。復

活は慶光院上人により全国より浄財を集めて遷宮となる。その後は、豊臣秀吉が全額費用出して41回目の遷宮が行なわれた。古代の宮は祭祀が行なわれる時に建て祭祀が終わると取り壊していた様です。

②伊勢時宮が最高位とする理由

天照大御神を祀る内宮、豊受大御神を祀る外宮、その他125社を指し神宮という。もともとは、天皇以外の参詣はできなかった。天皇家の祖先の神と八百万の神々の上となる天照大御神を祀っていることが最高位とされるのが理由である。

中世以降は一般庶民が参詣できる様になった。

特に江戸時代は最高の人出でにぎわった。

③遷宮後取り壊しの材料はリサイクルされる。

内宮、外宮に20年使用された正殿棟持柱は宇治橋入口の鳥居として20年、その後桑名宿の入口鳥居に20年と計60年使用され、その他の建物は一般の神社へと使用。今回は東日本大震災で焼失した神社へと送られる。前回平成5年の建物は津波で焼失した奥尻島の神社建立に使用された。

④出雲大社の起源

神話によると須佐之男命の6代目の子孫、オオナムチの命としてのちに葦原中国の王・大国主の命となった。その後オオナムチの神は根の国へ逃亡。ここでは須佐之男命から試練を受けたが娘に助けられて根の国を脱出し娘を妻にして兄たちを倒して地上の支配者大国主の神となる。

その後、国造りを行なって国土を富ませたが天照大御神から国譲りを迫られ大国主の命は要求を受け入れる代わりに巨大神殿建設を願った。この神殿が出雲大社とされる。

本来は出雲の豪族であった（出雲の国造）一族と大和朝廷に敗北し大和朝廷は地上の国を支配するので出雲は天を支配しろとのことであった。その代わりに高い神殿を造って上げるとのこと地上48mの建物を造った。

⑤出雲大社の遷宮

出雲大社の遷宮は建物の立替はなく修造5年間に渡って収蔵する。今回は平成20年に始まり平成25年5月10日・11日と遷宮となった出雲の場合は先に仮拝殿を建設し、一般の参拝者のため使用さ

れる御神体は拝殿に遷され本殿の後側に素屋根(工事用の屋根)を建ててから本殿の上にスライドさせて本工事に入る。これは工事中に本殿をいためてはいけないということでスライドをする。出雲大社は、伊勢神宮と違って屋根は檜木の皮を使用する檜皮葺という方法で、屋根の面積は6百平方メートル(約181坪)もあり、40トンの檜木の皮が使用される。その他使用する木材は被災地の復興を祈念するため東北地方のものも使用されている。今回伊勢神宮と遷宮が重なったのは1809年、昭和28年、平成25年の3回である。

⑥神無月の由来

出雲の神々が集まって一般の神社は留守になると世間で言われる様に神々は旧暦の10月13~14日に出雲の浜辺(稲佐の浜)に集合、伊勢の遷宮と同じ様に集まった神々を白い布で被い出雲大社の本殿の東社と西社に案内、ここで宿りながら両日にわたって各地域から願い事を持った神々がこの社で会議にかけ検討し叶えられる願いを持って各神社に帰る。

ニコニコボックス

青柳誠君・椎名鎌一郎君・小林定雄君・行木英夫君
秋葉講一君・渡辺孝文君・小野田行伸君

…押尾さん卓話ありがとう

土屋俊夫君・倉石昌治君・上原広嗣君

誕生祝いありがとうございます

向後雅生君・内田裕雄君

…おにぎり会に長い間御協力ありがとうございました

富一美君

…国際大会でシドニーへ行ってきました

鈴木恭一君

…花澤さん歓送迎会ごちそうさまでした

石田喜一君

…古西年度残り1ヶ月頑張ってください

古西弘和君

…あと1ヶ月頑張りますのでよろしく

高田一行君

…奥様誕生祝いありがとうございます。

押尾正康君

…久しぶりの例会で卓話をさせてもらいました

花澤昇一君

…歓送迎会にサンモールホテルを使っていた
だきありがとうございます。

本日計	32,000円
累計	997,544円

出席報告

例会日	会員数	出席	出席率に 用いる数	%
6月5日	37	32	34	94.12

☆ 欠席をしたらマークアップをしましょう ☆